

との連携強化で既存部門との相乗効果を引出し、マーケットシェア拡大に繋ぐ。

店舗整備（スクラップ&ビルドを含む効果重視の展開）による機動力UPで営業の裾野を広げる。

トータル人事制度（「役割と責任の自覚」、「個人の能力開発」、「目標管理システム」etc.）を改革し、企業の活性化と人材重視組織を仕上げる。

グループ力の結集によって第37期に成功した念願の財務改革（減損処理・繰欠解消）を礎に、高収益体質基盤を拡充、一層強固な財務の筋肉質化を構築する。

数値目標 = 最終年度、第41期（平成19年9月期）

金額単位：百万円

売上高	12,793（平成16年3月期比112.3%）
マンパワー売上	36.3
経常利益	654（平成16年3月期比147.2%）
総資産回転率	1回転以上
有利子負債	5,470（目安を当座資産残高以下に置く。総売上高の半年分以内）

・計画骨子

1. 経営要素に関する施策

レンタル資産は、每期12～13億円の投資を行う。（政策投資を除く）

出店は、各部の母店・商品事業部門を充実させること（移転拡大を含む）を基本とし、新設は毎年1店舗以上とする。

人員については、新卒15～20名とし、マンパワー売上4000万円/1名を当面の目標とする。

サコス独自のプロフィット制の経営力学をトータル人事システムへの組入れ。

2. 事業に関する施策

レンタル部門

営業戦略

- ターゲットユーザーとして、「ゼネコン土木」「鉄道関連工事」「プラント・特殊土木ユーザー」に加え、ターゲットジャンルの「プラントメーカー」「造船」「重電」「鉄鋼」等の異業種を加える。
- 地場ユーザーの開拓を強化優先（業種の平準化を図る）
- 各営業部、事業部の独自プロフィット体制（サコス独自の部門毎の独立採算性）の推進。

商品戦略

- 「軌陸関連機種」「環境・安全関連機種」及び「小物機器」のラインナップの増強を図る。

- b．オリジナル商品開発 差別化商品の開発
最低5機種/年（土木・鉄道・環境関連）
- c．グループ内の商品の相互活用（物量と情報の共有）
ソフト・サービス
 - a．軌陸関連における施工計画サポートシステムを提供する。
 - b．技術力を強化し、「安全」「信頼」をテーマとしてソフト・サービスを提供する。

販売部門

レンタル部門及びグループ企業とのネットワークを活用し、優良中古機械調達、供給等新たなビジネスモデルを構築する。

将来のマーケット変化に備え、内外ルートを開拓する。

新事業部門

都市部において付加価値の高いレンタルサービスを事業化。

（特殊車両のニューレンタルシステム、解体業界・一般産業界向けの機器レンタル等）

以 上

中期(3ヶ年半)経営計画

38期(平成16年9月期)~41期(平成19年9月期)

但し、第38期は6ヶ月間

(注) 決算期変更 { 旧 自 4月 1日 至 3月 31日 } → { 新 自 10月 1日 至 9月 30日 }

説明資料要旨

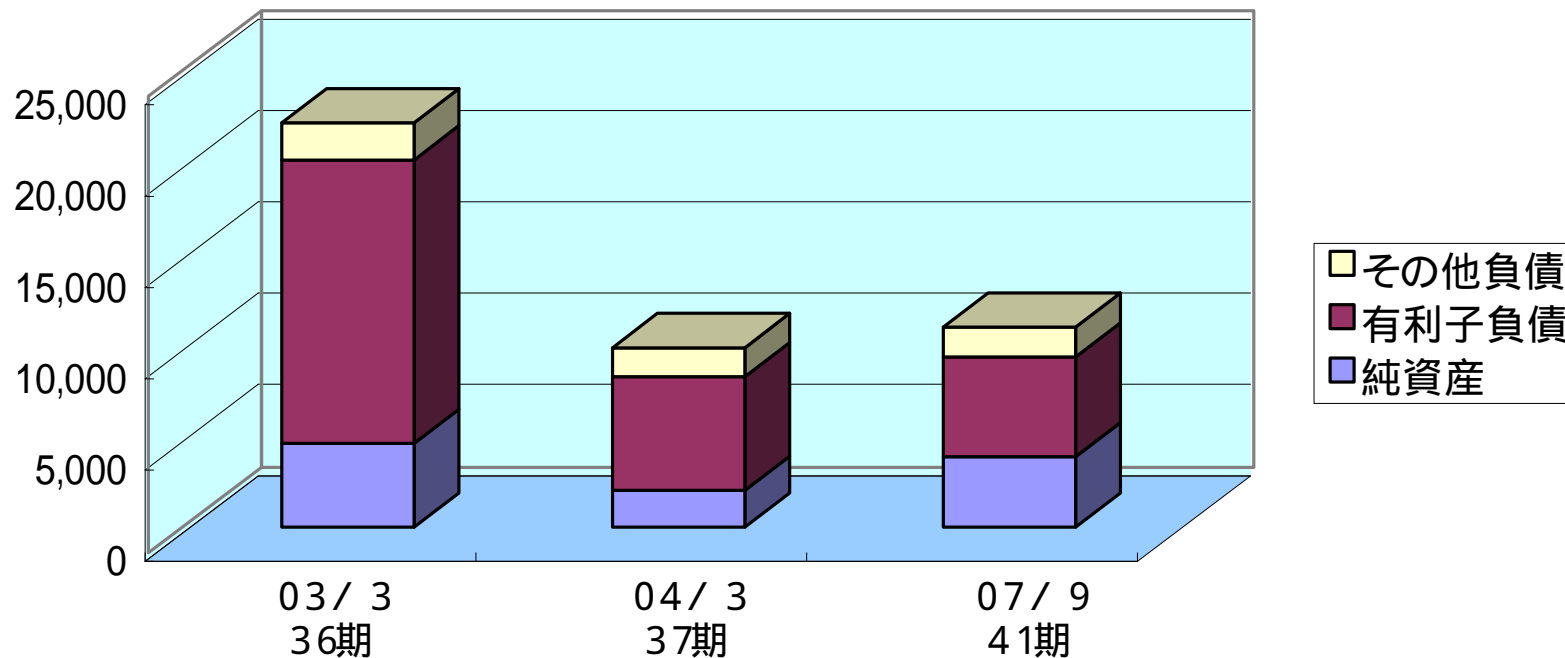
サコス株式会社

資産と有利子負債の推移

	03/3 (36 期)	04/3 (37 期)	07/9 (41 期)
総資産	22,136	9,825	10,947
純資産	4,582	2,019	3,853
有利子負債	15,532	6,213	5,470

(百万円)

贅肉体質から健全な筋肉体質を目指し、資産効率を高めてまいります。



純資産	4,582	2,019	3,853
有利子負債	15,532	6,213	5,470
その他負債	2,022	1,593	1,624

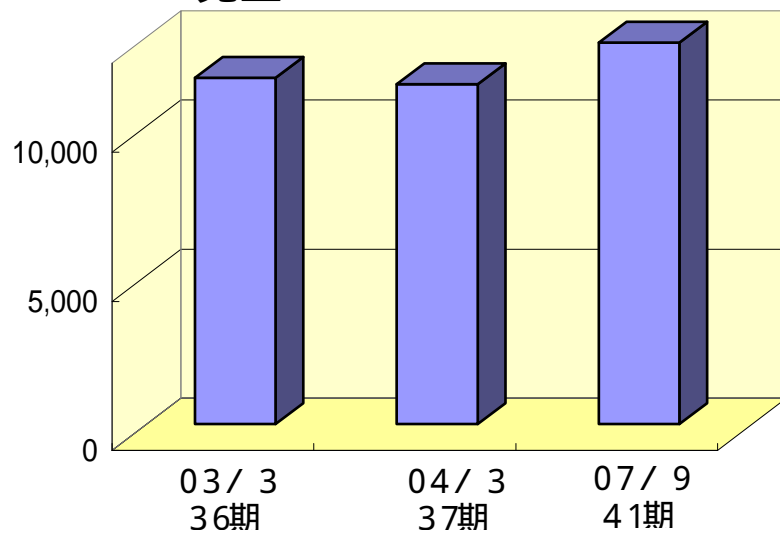
営業状況の推移

	03/3 (36 期)	04/3 (37 期)	07/9 (41 期)
売上	11,602	11,388	12,793
売上総利益	4,183	4,329	4,674
営業利益	466	672	722
経常利益	233	444	654
マンパワー売上 (千円)	32,960	34,095	36,343
マンパワー経常利益 (千円)	661	1,329	1,857
人員	352人	334人	352人

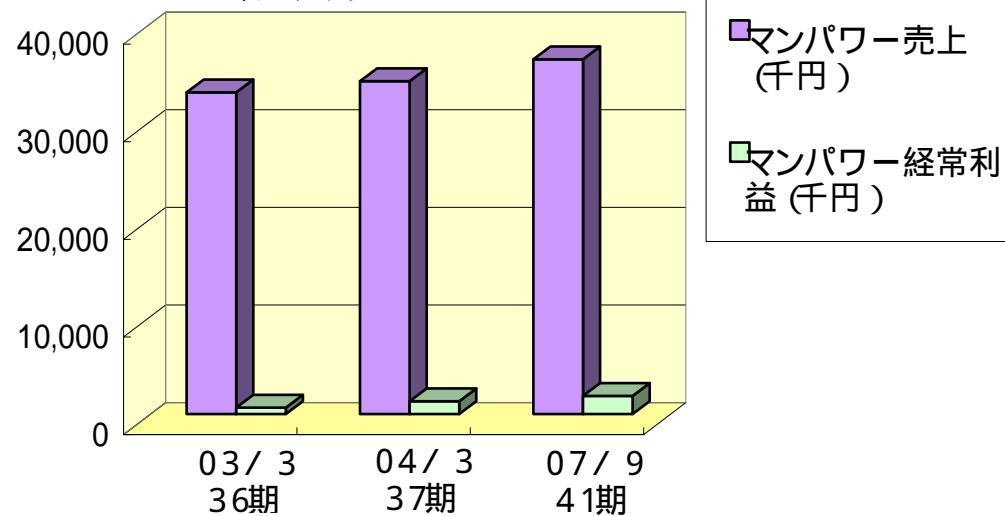
(百万円)



売上

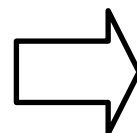


マンパワー



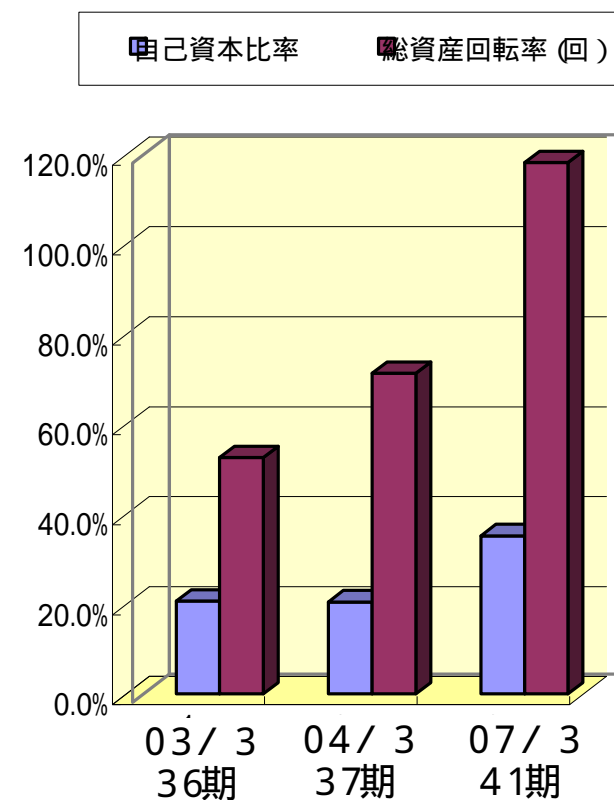
経営分析

	03/3 (36期)	04/3 (37期)
自己資本比率	20.7%	20.5%
ROE (対経常利益)	5.2%	13.5%
総資産回転率 (回)	0.526	0.713
総資産経常利益率	1.1%	2.8%
売上高売上総利益率	36.1%	38.0%
売上高営業利益率	4.0%	5.9%
売上高経常利益率	2.0%	3.9%



(百万円)

	07/9 (41期)
自己資本比率	35.2%
ROE (対経常利益)	18.5%
総資産回転率 (回)	1.182
総資産経常利益率	6.0%
売上高売上総利益率	36.5%
売上高営業利益率	5.6%
売上高経常利益率	5.1%

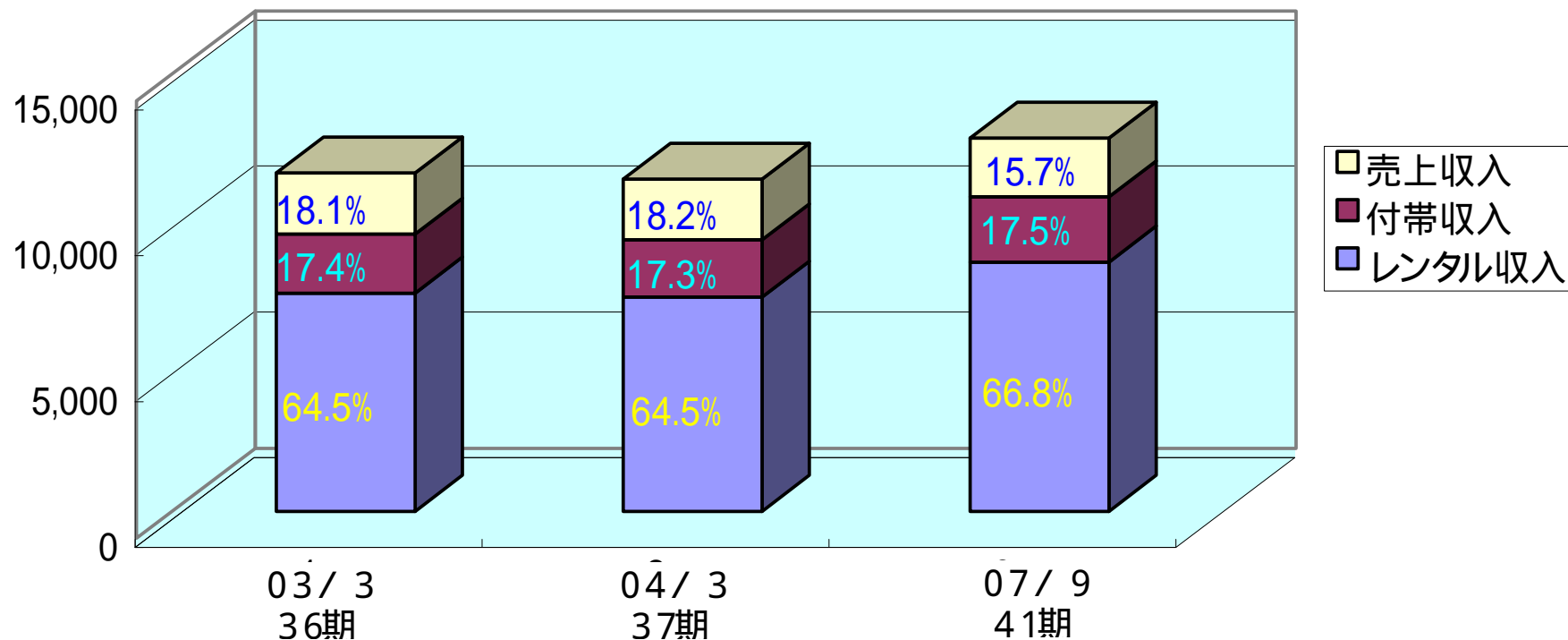


商品事業部門 (オリジナル商品の展開を含む) の強化、一般産業界等へのユーザー層拡大により収益力を高めてまいります。

売上構成の推移

	03/3 (36 期)		04/3 (37 期)		07/9 (41 期)	
レンタル収入	7,482	64.5%	7,345	64.5%	8,548	66.8%
付帯収入	2,024	17.4%	1,965	17.3%	2,235	17.5%
売上収入	2,096	18.1%	2,078	18.2%	2,010	15.7%
売上合計	11,602	100.0%	11,388	100.0%	12,793	100.0%

軌陸関連「環境・安全関連」小物機器」のラインナップの増強とオリジナル商品及び差別化商品等でレンタル比率を高めて収益確保を図ってまいります。



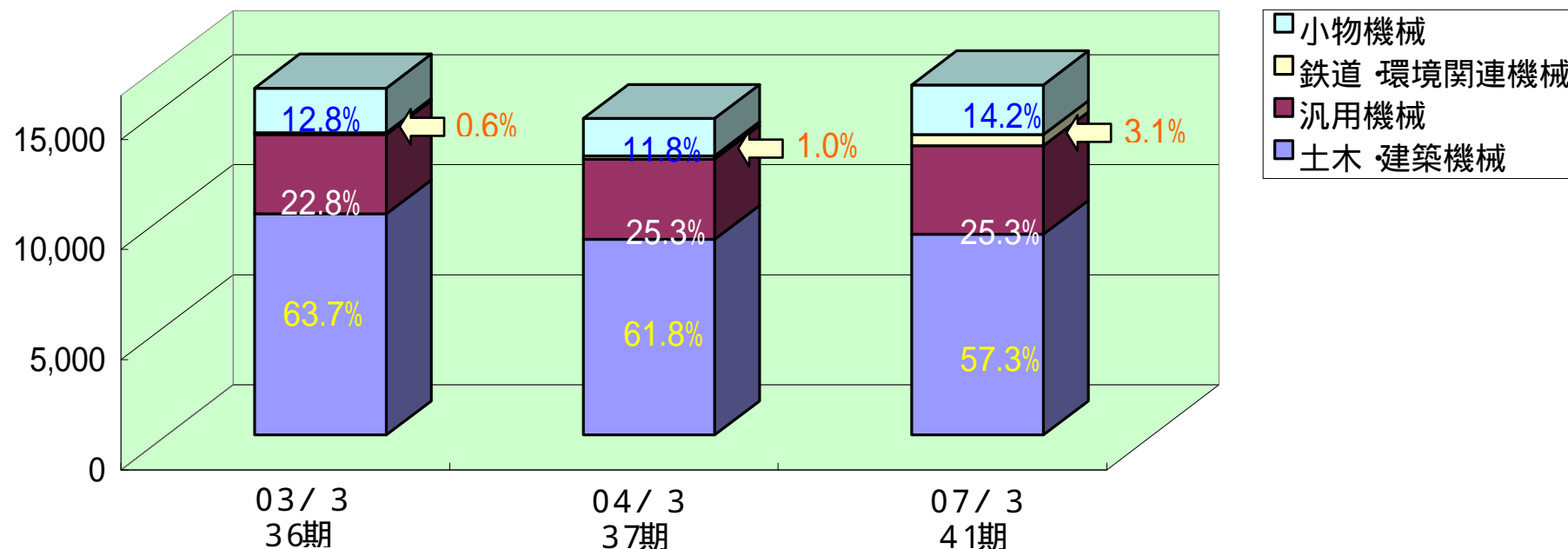
レンタル資産保有の推移

(百万円)

	03/3 (36 期)		04/3 (37 期)		07/9 (41 期)	
土木・建築機械	10,043	63.7%	8,895	61.8%	9,121	57.3%
汎用機械	3,597	22.8%	3,641	25.3%	4,027	25.3%
鉄道・環境関連機械	100	0.6%	150	1.0%	500	3.1%
小物機械	2,023	12.8%	1,700	11.8%	2,264	14.2%
レンタル資産保有額	15,763		14,386		15,912	



37期の土木・建築機械の減少は、重機械及び大型クレーンの撤退によるものです。収益性の高い「小型機械」等の増強を図ってまいります。



顧客構成の推移

(百万円)

	03/3 (36 期)		04/3 (37 期)	
	売上高	構成比	売上高	構成比
ゼネコン	6,600	56.9%	5,800	51.3%
一括・地元ユーザー	3,200	27.6%	3,300	29.2%
鉄道 特殊ユーザー	1,000	8.6%	1,200	10.6%
一般産業界	800	6.9%	1,000	8.8%
売上高当期利益率	11,600	100.0%	11,300	100.0%



07/9 (41 期)	
売上高	構成比
5,500	43.3%
3,500	27.6%
2,000	15.7%
1,700	13.4%
12,700	100.0%

